

第35回 日本臨床漢方医学会 漢方家庭医講習会in 大阪（案）

今、なぜ漢方なのか？

～在宅医療・総合診療・ポリファーマシー解消の視点から～

17:30～

開場

18:15～18:30

開会挨拶 佐守 友仁 先生（さもり小児科 院長）



特別講演

演者： **長尾 和宏** 先生

18:30～20:00

（長尾クリニック 院長）

座長： 佐守 友仁 先生（さもり小児科 院長）

対談・質疑応答 テーマ： ポリファーマシーを漢方で解消しよう

20:00～20:30 演者： 長尾 和宏先生 佐守 友仁先生

概要：高齢者や在宅診療を臓器別縦割りでやるとどうしてもポリファーマシーになり様々な弊害がおきます。今こそ「本気の総合診療の推進」が必要で、漢方薬を投薬の主役にすべきです。25年間の町医者としての経験をお話いたします。

日時：2020年 3月21日（土） 18:15～20:30

場所：新石原ビル5階ホール（大阪市西区江戸堀1-3-15）

- 日医生涯教育制度参加証（2単位取得予定 各0.5単位
カリキュラムコード（12:地域医療・19:身体機能の低下
73 慢性疾患・複合疾患の管理 83:相補・代替医療（漢方医療を含む）
- 本講習会は日本臨床漢方医学会の漢方家庭医認証講座です（参加2ポイント）
- 共催：日本臨床漢方医学会 株式会社ツムラ
- 後援予定：大阪府医師会

Web申込みフォーム



略歴

長尾和宏(ながお かずひろ) 先生

医療法人社団裕和会 理事長、長尾クリニック 院長

東京医大卒業後、大阪大第二内科入局。

平成7年、尼崎市で「長尾クリニック」を開業。

外来診療から在宅医療まで“人を診る”総合診療を目指す。「平穏死・10の条件」、「薬のやめどき」、「痛くない死に方」はいずれもベストセラー、「糖尿病と膵臓がん」「男の孤独死」、「痛い在宅医」は発売即重版、他著書多数。

医学書「スーパー総合医叢書」全10巻の総編集など。

令和元年12月に最新刊 小説「安楽死特区」を発売。

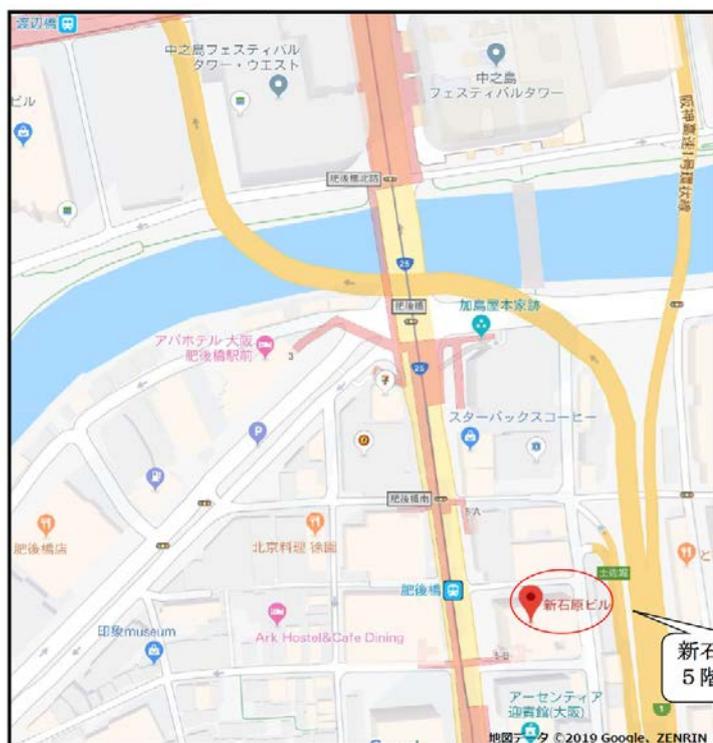
著書「痛い在宅医」は、令和2年夏、映画「痛くない死に方」として公開予定。

日本慢性期医療協会 理事、日本尊厳死協会 副理事長、日本ホスピス在宅ケア研究会 理事。関西国際大学 客員教授。医学博士。



会場案内

新石原ビル5階ホール 大阪市西区江戸堀1-3-15



◆電車をご利用の場合

○四ツ橋線「肥後橋」駅5-B出口すぐ

○御堂筋線・京阪電車「淀屋橋」駅
4番出口上がる
土佐堀通りを西へ徒歩7分
四ツ橋筋を南へ150m左側

◆当日は軽食をご用意しております

◆連絡先(株)ツムラ大阪第一支店
北摂営業所 担当:浅野

TEL:06-6441-4134 (平日9:00~
17:45) FAX:06-6441-4150

※参加申込書 3/19 迄に FAX 06-6441-4150 (ツムラ) へお申込み下さい

御勤務先

御芳名

弊社の個人情報の取り扱いに関する詳しい内容は、ホームページ <http://www.tsumura.co.jp/notice/kojin/> でご確認頂けます。ご都合が悪い場合にはお申し出下さい。